

一戸町国民健康保険  
第2期データヘルス計画中間評価

令和5年2月

一戸町

## 一戸町国民健康保険第2期データヘルス計画中間評価

第2期の計画期間は、平成30年度から令和5年度までとしている。令和2年度は新型コロナウイルス感染症流行の影響で事業内容の変更等があり実施できなかったため、令和3年度に中間評価を行った結果をまとめた。

第2期データヘルス計画（平成30年度作成）の中間評価を踏まえ、最終年度までの目標達成に向けて、生活習慣病の早期発見・予防に向けて、事業の見直しを行いながら引き続き効果的なアプローチを進めていく必要がある。

### 1、一戸町の現状

	平成30年度		令和3年度	
健康寿命	男性	75.6歳	74.6歳	
	女性	78.3歳	81.7歳	
主な死因の死亡率割合	脳血管疾患	11.8%	26.2%	
	心疾患	41.0%	30.5%	
	糖尿病	2.8%	0.7%	
	腎不全	2.8%	2.1%	
被保険者一人当たりの医療費	入院	10,760円	11,130円	
	外来	16,110円	17,860円	
生活習慣病疾病分類医療費	糖尿病	外来	58,517,070円	66,254,190円
		入院	1,773,400円	2,542,110円
	高血圧	外来	42,782,170円	44,139,870円
		入院	1,939,890円	0円
	腎不全（透析あり）	外来	29,254,210円	19,554,870円
		入院	2,087,100円	8,185,100円
新規人工透析患者数	特定疾病療養受療証発行者数	1人	2人	
特定健診有所見者割合	BMI	男性	40.7%	40.5%
		女性	38.4%	37.3%
	腹囲	男性	49.9%	50.6%
		女性	23.1%	24.9%
	収縮期血圧	男性	61.4%	54.9%
		女性	55.3%	53.6%
	中性脂肪	男性	36.8%	32.4%
		女性	26.4%	27.0%
	LDLコレステロール	男性	36.3%	32.4%
		女性	45.0%	41.2%
	HbA1c	男性	72.0%	57.5%
		女性	76.7%	59.0%
メタボリックシンドローム	予備群	10.1%	11.0%	
	該当者	23.8%	23.9%	

データ：KDBシステムより

特定健診のHbA1cの有所見者割合が減少したが、県（男性53.9%、女性53.8%）と比較すると依然として高い状況にある。今後も高血圧と糖尿病を重点に生活習慣病の早期発見と重症化予防及び、生活習慣改善を継続する必要がある。

## 2、データヘルス計画個別事業全体評価

	指標	ベースライン (H30)	現状 (R3 実績)	目標値	評価
特定健康診査 受診勧奨事業	対象者への勧奨率	100%	100%	100%	A
	特定の対象者の特定健康診査受診率	15.7%	29.3%	5.0%	A
	特定健康診査受診率	53.9%	49.0%	55.0%	C
特定保健指導事業	対象者の指導実施率	47.1%	60.0%	60.0%以上	A
	指導完了者の目標達成率	91.4%	96.1%	50.0%	A
健診異常値者 受診勧奨事業	対象者への通知率	100%	100%	100%	A
	対象者の医療機関受診率	63.0%	63.1%	50%	A
糖尿病性腎症重症化予防事業	医療機関より同意の得られた対象者の指導実施率	100%	100%	95%以上	A
	指導完了者の生活習慣改善率	100%	100%	90%	A
	指導対象者のうち新規人工透析に移行した患者割合	0%	0%	0%	A
受診行動適正化 指導事業	対象者の指導実施率	—	—	90.0%以上	—
	指導完了者の受診行動適正化	— 該当者なし	— 該当者なし	90.0%	—

### 評価の考え方

A：目標を達成している

B：実施目標には届かなかったが改善が見られる

C：悪化している

### 3. 個別保健事業ごとの評価

#### ①特定健康診査事業

生活習慣病の予防、早期発見のため、特定健診の受診率の向上を図る。

評価指標	ベースライン (H30年)	実績値 (R3年)	目標値	指標判定
対象者への勧奨率	100%	100%	100%	A
特定健康診査受診率	53.9%	49.0%	55%	C
特定の対象者の特定健康診査受診率	15.7%	29.3%	5.0%	A

##### 【評価と課題】

- ・令和元年度までは、目標には達しないものの実施率は53%台を推移していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け受診率が低下している。徐々に受診率は上がってきているが、目標達成値には達していない。
- ・年齢別にみると男性の45～49歳が16.0%、女性の50～54歳が24.1%と40代、50代が低くなっているため、受診勧奨に力を入れていく。

##### 【目標値の見直し】

- ・新型コロナウイルス感染症流行の影響を受け、受診率の回復は難しいと考え、特定健康診査受診率を49.4%に修正する。
- ・特定の対象者の特定健診受診率は実績値を上回っていることから、目標値を20%に修正する。

#### ②特定保健指導事業

メタボリックシンドローム該当者及び予備群を抽出し、糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の予防及び重症化予防を図る。

評価指標	ベースライン (H30年)	実績値 (R3年)	目標値	指標判定
特定保健指導実施率	47.1%	60.0%	60.0%以上	A
指導完了者の目標達成率	91.4%	96.1%	50.0%	A

##### 【評価と課題】

- ・特定保健指導の案内に対し返事のない方に対して、個別に電話勧奨する等して実施率60%に達することができた。
- ・健診の結果で特定保健指導に該当する方は、健診当日に初回面談を実施し、改めて面談時間をとっていただく手間を省く等の工夫をされており、利用者の増加につながっている。
- ・毎年保健指導の対象となるが、同意が得られず、拒否される方がいる。理由としては、「自分で努力するから」、「仕事が忙しいから」、「病院で指導を受けるから」等があった。今後も個々に合わせた指導方法を検討し、利用につなげていく。

##### 【目標値の見直し】

- ・指導完了者の目標達成率は実績値を上回っていることから、目標値を90%に修正する。

### ③健診異常値者受診勧奨事業

特定健康診査受診の結果で、受診が必要な方に対して医療機関受診結果連絡票を送付し、受診勧奨を行うことにより、生活習慣病の重症化を予防する。

評価指標	ベースライン (H30年)	実績値 (R3年)	目標値	指標判定
対象者への通知率	100%	100%	100%	A
医療機関受診率	63.0%	63.1%	50.0%	A

#### 【評価と課題】

- ・受診結果連絡票送付の他に受診の確認ができない人には電話で確認したり、再度手紙での勧奨を行う等して、医療機関受診率60%を上回ることができた。引き続き、60%以上を継続するため、勧奨に力を入れていく。
- ・医療機関を受診の際に受診結果連絡票を持って行かない人がおり、受診確認できない人がいるため、結果と一緒に持参するよう工夫し、周知していく。
- ・未受診者に対しては単年度で終わりにせず、翌年の健診結果を確認する等し、継続して勧奨を実施していく。

#### 【目標値の見直し】

- ・医療機関受診率が実績値を上回っていることから、目標値を60%に修正する。

### ④糖尿病性腎症重症化予防事業

特定健康診査結果等で医療機関からの紹介により対象者に保健指導を実施することにより、重症化を予防する。

評価指標	ベースライン (H30年)	実績値 (R3年)	目標値	指標判定
医療機関より同意の得られた対象者の指導実施率	100%	100%	95%以上	A
指導完了者の生活習慣改善率	100%	100%	90%	A
指導対象者のうち新規人工透析に移行した患者割合	0%	0%	0%	A

#### 【評価と課題】

- ・保健指導対象者は少ないが、指導参加者の生活習慣改善率は高く、効果がみられている。必要な方に対しては指導を継続していく。
- ・保健指導対象者の糖尿病重症化に対する意識が薄いため、糖尿病重症化予防について今後も周知していく。
- ・KDBシステムも活用し、糖尿病の所見で受診が必要な方を受診につなげるよう受診勧奨に力を入れていく。

#### 【目標値の見直し】

- ・目標値の変更はしない。

#### ⑤受診行動適正化指導事業

レセプトデータから、医療機関への不適切な受診や重複服薬が確認された際に、適切な医療機関へのかかり方について、保健指導を行い、医療の適正化、及び健康増進を図る。

評価指標	ベースライン (H30年)	実績値 (R3年)	目標値	指標判定
対象者の指導実施率	44.9%	該当者なし	90.0%	A
指導完了者の受診行動適正化	該当者なし	該当者なし	90.0%	A

#### 【評価と課題】

- ・対象者に該当する方はいなかったが、指導が必要であると判断した2名に対して面談を実施している。面談を拒否された方は電話で状況の確認や、保健指導を実施している。
- ・特定健診やお薬手帳の活用、かかりつけ医を持つこと等、引き続き周知していく。

#### 【目標値の見直し】

- ・目標値の変更はしない。

#### 4. 今後の予定と最終評価について

今後については、個別事業評価に記載のとおり、実施方法や内容について検討を行う。第2期データヘルス計画最終年度である令和5年度を目途に最終評価を実施する。